

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 22.2.26 第 174 回国会第 17 号

2月26日(金) 第17回の委員会が開かれました。

- 1 平成 22 年度一般会計予算  
平成 22 年度特別会計予算  
平成 22 年度政府関係機関予算
- ・ 社会保障等について、鳩山内閣総理大臣、菅財務大臣、川端文部科学大臣、長妻厚生労働大臣、前原国土交通大臣、北澤防衛大臣、平野国務大臣（内閣官房長官） 亀井国務大臣及び武正外務副大臣に集中審議を行いました。

- 2 理事の補欠選任
- ・ 理事の補欠選任を行いました。  
理事 富田茂之君（公明）(理事富田茂之君今 26 日委員辞任につきその補欠)

- 3 派遣委員からの報告聴取
- ・ 平成 22 年度一般会計予算、平成 22 年度特別会計予算及び平成 22 年度政府関係機関予算審査のため、新潟県に派遣された委員を代表して岡島一正君から、大阪府に派遣された委員を代表して松原仁君から、それぞれ報告を聴取しました。

(質疑者及び主な質疑内容)

## 町村信孝君(自民)

- ・ 長崎県知事選挙及び町田市市長選挙において民主党推薦の候補が落選したことについて 2 月 22 日に「政治とカネの問題の影響を受けた」と発言した鳩山内閣総理大臣の真意を伺いたい。
- ・ 小沢民主党幹事長に国会での説明責任を果たすよう指導するべきではないか。
- ・ 平成 21 年 11 月 24 日に谷議員が提出した「公務員の天下りに関する質問主意書」に対し「調査に膨大な作業を要することから、お答えすることは困難」と回答したことと、選挙前に天下りを根絶するとした民主党の主張は矛盾しているのではないか。

## 大村秀章君(自民)

- ・ 鳩山内閣は、「いのちを守る」としながら、医療関連予算を 2,582 億円執行停止しており、矛盾しているのではないか。
- ・ 民主党政策集 INDEX 2009 に掲げられている「総医療費対 GDP 比を OECD 加盟国平均まで引上げ」するための所要額はいくらか。また、4 年間で実行できるのか。
- ・ 民主党のマニフェストと政策集 INDEX 2009 は一体ではないのか。INDEX に書いてあることは実行しなくてもよいのか。

## 坂口力君(公明)

- ・ 民主党の年金案のイメージ図が変わったのはなぜか。
- ・ 年金一元化について亀井国務大臣はどう考えているか。
- ・ 政権交代により年金制度の変更が行われることは国民にとって不幸なことなのではないか。また、現在の問題として無年金者や低年金受給者への支援策を考える必要があるのではないか。

## 笠井亮君(共産)

- ・ 障害者自立支援法違憲訴訟に係る基本合意に基づき新たな総合的福祉制度制定のために、包括的な実態調査が必要ではないか。
- ・ 障害者自立支援法訴訟団の要望書など当事者の意見を認識し、問題解決に全力を挙げるべきだと思うが、鳩山内閣総理大臣の決意を伺いたい。
- ・ 普天間移設に関する継続事業が現在も続いていることはおかしいのではないか。また、米軍再編よりも障害者施策に経費を支出すべきではないか。

## 江田憲司君(みんな)

- ・ 1 月 21 日の予算委員会において、菅財務大臣は消費税増税に関し、「逆立ちしても鼻血も出ないというほど完全に無駄をなくしたと言えるところまで」と発言された

- が、管財務大臣の認識は今でも同じであるのか。
- ・国の出先機関の地方移管にあたっては、人件費をまかなうだけの財源を地方に移管するよう求められるのではないか。また、マニフェストに計上した出先機関の移管により生ずるはずの節約額は、財源として活用できないのではないか。
  - ・国家公務員総人件費の2割削減を早急を実現するため、鳩山内閣総理大臣が指導力を発揮すべきでないか。

### **田 中 康 夫 君 ( 民 主 )**

- ・現在の生活保護制度の抱えている問題から、福祉制度はベーシック・インカムを導入する等の抜本的改革の検討が必要ではないか。
- ・企業再生支援機構により作成されているJAL再建計画では3年後の黒字化が謳われているが、現在の収支は改善しているのか。また政府保証を付けているが責任は前原国土交通大臣がとるのか。

### **阿 部 知 子 君 ( 社 民 )**

- ・児童虐待問題では、家庭・学校等への目配りが必要になるが、こうした児童をケアする専門家の育成が必要なのではないか。
- ・スクール・ソーシャルワーカーを学校に取り入れるために一定期間の全額国庫補助などの支援が必要ではないか。